



# 2015-2016年度 広島北ロータリークラブ週報

世界へのプレゼントになろう

国際ロータリー会長 K.R.“ラビ”ラビンドラン 氏  
国際ロータリーテーマ

Be a Gift to the World  
世界へのプレゼントになろう

■会長 山下 正司 ■幹事 上河内 裕司  
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530  
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/  
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会	2016年5月19日(木)	第2269回
ロータリーソング	「われらの生業」	
来客紹介	親睦委員会	
連続出席表彰		
会長時間		
幹事報告		
委員会・同好会報告		
ニコニコ箱		
臨時総会		
卓話時間	『笙の世界』	
	笙演奏家 大津 典子 氏	

の責任である事を自覚しなければなりません。私たちロータリアンが微力ながら、より良い環境を青少年に積極的にプレゼントしようではありませんか。。。と金子パストガバナーも言われております。今日は大勢のお客様をお迎えしての賑やかな例会となります。是非皆で楽しみましょう。ありがとうございました。

## 会員誕生日お祝い



左から、岡田(昌)会員・秋山会員・中山会員・三宅会員・岩森会員・山下(正)会長 (欠席:森会員)

おめでとうございます！

## 前回の例会 2016年5月12日(木) 第2268回

国歌斉唱	
ロータリーソング	「奉仕の理想」
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会
来客紹介	親睦委員会
ゲスト紹介	職業分類会員増強委員会
会員誕生日お祝い	
会長時間	
幹事報告	
委員会報告・同好会報告	
ニコニコ箱	
卓話時間	『飲食店のプロデュースの仕方』
	料理家 平野 寿将 氏

## 会長時間 会長 山下 正司

皆さんこんにちは 久しぶりの例会で皆さんの元気な姿にお会いでき嬉しく思います。  
先々週の例会は、創立47周年記念例会という事で石田理事、久保豊年会員の活躍もあり賑やかな催しとなりましたが、設営を担当して頂きました親睦委員会の皆さんには大変ご苦労様でした。  
さて今日は、TV・ラジオ等で皆さんにはお馴染みだと思っておりますが、料理家の平野様にお越しいただいております。平野様の詳しい経歴は後ほどご紹介頂くとして、卓話の時間「飲食店のプロデュースの仕方」をとっても楽しみにしておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。併せて本日は職業分類会員増強委員会の企画によるオープン例会として多くの会員にご紹介頂き15名のお客様をお迎えしております。ゲストの皆さんには最後までゆっくと楽しんで頂けたらと思います。  
最後になりましたが、今月5月の強調月間は「青少年奉仕月間」となっています。今年度RI会長、K.R.ラビンドラン氏のテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。  
「いつの世にも、どこの国であろうと、子供は真っ白な形でこの世に生を受けている」のであり良くも、悪くも子供達の成長の全ては大人

## 幹事報告 幹事 上河内裕司

\*次週例会において「臨時総会」を行います。  
\*今年度活動報告書を作成します。各常任委員長及び委員長の皆様は、19日までに各委員会の活動報告書をご提出ください。  
\*ロータリーの友誌(BOX配布物)  
\*ガバナー月信(BOX配布物)

## 委員会報告

次年度奨学育英資金特別委員会 島本会員  
例会終了後、委員会を開催します。

## 同好会報告

ゴルフ同好会 久保豊年会員  
4月29日に行われた「広島14RC合同懇親ゴルフ大会」の成績は次のとおりです。  
団体 3位  
A組(70才以上) 優勝 上野 淳次 会員  
C組(60才未満) 優勝 島本 章生 会員  
C組ブービー賞 宮本 伸久 会員  
また、同時に行った多打喜会の優勝は上野会員でした。



団体 3位



多打喜会優勝 上野会員

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

《自主出宝》

山下(正)会員・東会員・上河内会員・藤田会員・吉永会員 平野様、当クラブにお越し頂きありがとうございます。本日の卓話楽しみにしております。よろしくお祈りいたします。

島本会員・小林(孝)会員 平野寿将様、本日の卓話よろしくお祈りいたします。

山下(正)会員・東会員・上河内会員・藤田会員・吉永会員 オープン例会に御参加頂いた皆様、本日はお越し頂きありがとうございます。ごゆっくりと楽しんでお帰り頂きたいと思っております。そして、また、お会い出来る日を楽しみにしております

粟屋会員・松田会員・増田会員・迫会員・竹内会員 ゲストの皆さん、今日はようこそ広島北RCの例会にお越し下さいました。どうぞゆっくりお寛ぎ下さい。

本田(善)会員 ☆☆☆ 本日のオープン例会に11名の方にお越し頂きましたので、11枚出宝させて頂きます。

岸本名誉会員 ★ 広島北RC創立47周年記念日、誠にありがとうございます。今後益々のご発展をお祈りいたしております。

久永会員・中川会員・広川会員 先日の創立47周年記念例会で40年以上在籍ということで花束を頂きありがとうございました。遅ればせながら心よりお礼申し上げます。

久保(豊)会員 14RC合同懇親ゴルフ大会にて、団体戦3位を受賞させて頂きました。来年は優勝をとりましょう。

島本会員 ★ 14RC合同懇親ゴルフ大会C組104名中、なんと優勝しておりました。8点叩いたミドルホールが隠しホールでハンディに恵まれたお陰です。同伴の佐藤君ありがとう。表彰式で代わりに壇上に上がって頂いた岡田昌樹さん、ありがとうございました。

上野会員 ◆ 去る4/29に行われた14RC合同懇親ゴルフ大会並びに多打喜会例会において図らずも優勝いたしました。格別にご褒めに恵まれたわけではありませんが、ただ、ハンディとキャディに恵まれたことが幸いしました。

土井会員・高原会員・森嶋会員・神農会員・山内会員・石井会員 GW、洋北山歩隊で四国旅行に行ってきました。高原副隊長のお陰で天気に恵まれ、金毘羅山、大歩危遊覧船、標高1955mの剣山登山、奥祖谷の観光モルル、アサヒビール四国工場見学、今治タオル美術館見学など、内容盛りだくさんのとても楽しい旅となりました。

高原会員 山歩隊では楽しい思い出を沢山作っていただきました。山内幹事様を始め、皆様に感謝しています。

高原会員・石井会員・樹野会員・宮本会員・下川会員 山坂会員、昨日は第5回広島大学千田塾交流会お疲れ様でした。会員数も500名を超え、大所帯になりました。次の目標は1000名というやりがいのある目標を頂き、ここと良いプレッシャーを感じています。益々の会の発展の為、尽力して参ります。

三保会員 図らずも国土交通大臣賞を頂きました。これも皆様のお陰と感謝しております。ありがとうございます。

榎殿会員 三保二郎さん観光関係功労者国土交通大臣表彰おめでとうございます。かなわの御繁栄を申し上げます。

久保(豊)会員 三保さん、観光関係功労者国土交通大臣表彰おめでとうございます。

中山会員・岡部会員・丸本会員・小林(孝)会員 三保会員、者国土交通大臣表彰おめでとうございます。

庄子会員 三保会員が観光関係功労者大臣表彰を受けられました。日頃の成果の表れだと思います。心からお祝い申し上げます。

《未発表》

久保(雅)会員・岡部会員・合田会員・二井本会員 ダスさん、セイザルちゃんの誕生おめでとうございます。これからの成長が楽しみです。

中川会員 孫娘がエリザベト音楽大学に入学しました。非常にうれしいです。

岡田(清)会員 妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。大変喜んでおりました。

森会員 家内の誕生日にお花を頂き、又、自身の誕生日も祝って頂き、ありがとうございました。

当日計 82,000円(内、web31,000円) 累計 1,293,900円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『飲食店のプロデュースの仕方』

料理家 ひらのひきま 平野寿将 氏



今日は経営者の方が多いと思いますので、少しでも経営に参考になる話をさせて頂こうと思います。以前、100年続く関東にある駅弁屋をプロデュースしたことがあります。皆さんはマダムヤンと言う高級路線のラーメンがあったのをご存じでしょうか？ 架空セレブのヤンと言う台湾の架空人物を見立てものです。

高学歴、高収入、旦那の職業までイメージしたセレブがお昼に食べるラーメンをつくったのです。

当時、この手法を駅弁に取り入れました。

小田原にいるおばあちゃんが、帰省した孫に、東京の下宿先に戻って食べてもらうお弁当をイメージしました。

孫は男の子と女の子で年に何回か帰ってくる。おばあちゃんはこの容器にこんな素材を詰めてイメージして考案しました。

商品がぶれたときは全員で原点に戻りました。

これはおばあちゃんがつくった弁当だよねと言うことを徹底的に話あって常に見直しをはかっていきました。

1000円弱のお弁当で十年間爆発的に売れ続けました。全員が一つの目的に向かって、話し合いがきちつとなされたものは常にロングランとして売れ続けます。

話は変わりますが、現在、啫啫塾というものをしています。

啫とは雛鳥が卵からかえりたくて鳴く。啄とは母鳥が卵を返したくてつづく。

鳴き声とつづく音が同時にひとつひとつになって、最高のめつたに見られない光景が展開されます。

これを師弟関係に見立てて、啫啫塾と言っています。

いまなら師匠の話を聞いて師弟関係が肉と血になる最高の瞬間を見立てています。

本日、同席しております一十の女将うちの塾生です。彼女は以前、流川で水商売をしていました。

どうしても飲食業をやりたいという事でうちの塾に入ってきました。当時彼女はクラブに勤めていましたが、そこを辞めるにあたってある約束事をしました。

当時勤めていたお店に対して辞めたい時期を言わない約束をしました。お店にはいつまでいれば恩返しができるかを聞くようにしました。自分の辞めたい時期を伝えない。こうゆう辞め方ができたかどうか。これができたかどうかで塾生にするかどうかを見ていました。水商売は勝手に来て勝手にやめる人が多い中、このような辞め方をしたことに先方は感激し、いまだに評価してもらっているそうです。昔の日本なら当たり前のことです。

最初に約束したことを続けるといい関係ができます。

うちの塾生には筋論をしっかり伝えています。とにかく道理の話しかしていません。

最近はどういうお客さんに来てほしくて、この場所でこういう業態でやっているという当たり前の事ができていないところが多い様に思われます。誰でもお店はつくるのは簡単ですが、店は続けて何ぼです。続けるためにはぶれないことです。

自分の技術でどんなことをやり続けるか。

いかに社会の為になっているか。

これを持ち合わせないとだいたいダメになります。

人は劇薬を渡されると依存心が高くなり、結果がくることに酔いしれ、体力がついていかなくなっていく。主体はだれかを見失うと大概おかしくなります。

大事なのは当たり前のことを当たり前にやり続けること。

日々、長時間労働をし続けると自分を見失ったり、あたりまえのことができなくなる。テクニカルでごまかし、救われようとしがちです。

ぶれずに迷ったら原点に立ち返りやり続けること。

筋を通し社会の役に立つこと。

これはどの業種にも共通する一番大事な事だと思います。

業種は皆さん様々だと思いますが、これらの話が少しでもお役に立てたなら幸いです。

#### ■出席報告 出席委員会

2016年5月12日(木) 会員数 86名

出席 71名 欠席 14名

来賓 1名 来客 1名 ゲスト 19名

4月14日例会出席率 98.78%

#### ■来客紹介 親睦委員会

平野 寿将 様(卓話者)

上田 えみか 様(卓話同行者)

菅 泰晶 様(広島陵北)

ダス・ラリット クマール 君(米山奨学生)

福田 成悟 様(ゲスト)

山下 裕規 様(ゲスト)

#### ■オープン例会ゲスト 職業分類会員増強委員会

竹内 恒彦様 福永 誠一様 大田 太様

土屋 武美様 辻 憲吾様 村上 真一様

川村 敬史様 岸 銀太郎様 西本 寛史様

三澤 正明様 西本 洋介様 延澤 量昭様

内山 洋様 新谷 欽史様 谷口 佳陽様

#### ■次回例会案内 2016年5月26日(木)

卓話: 府中ひかり保育園

園長 原 恵美子 氏

『保護者に見る青年像の今』

食事: 洋食

その他: 入会式

## ロータリー財団100周年に向けて

ロータリー財団は次年度2016-17年度に財団創設から100年となります。

1917年、アーチ C. クランフRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

### 財団の成長

1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。

1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

### 財団プログラムの変遷

1947年 財団初のプログラム「Fellowships for Advance Study (高等教育のためのフェロウシップ)」を開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。

1965~66年 財団が新たに「研究グループ交換(GSE)」「Awards for Technical Training(技術研修のための補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of The Rotary Foundation(ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント)」の3つのプログラムを開始。

1978年 「保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。3-H 補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。

1985年 全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。

1987~88年 初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェロウシップ」創設のきっかけとなる。

2013年 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。

1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。これまで、プログラムとプロジェクトに授与された補助金や奨学金の総額は30億ドルを上回り、世界中の何百万人という人びとの人生を変えてきました。

財団はこうして多くの方々を支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。

ロータリー財団をご理解頂き、今後も財団への寄付を続けていただきますようお願いいたします。



次年度ではロータリー財団100周年を祝うべく、地区や各クラブ単位で活動やイベントを企画することが求められています。